

## 新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針（第6弾）（案）

市では、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響から市民生活を守ることを最優先とする方針のもと、引き続き「いのちを守る」、「暮らしを守る」、「地域を守る」、「市民サービスの基盤を守る」取組を進めてまいります。ワクチン接種や新たな対応策等について、「新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針第6弾」としてお示しし、市議会の皆様の御理解を得ながら、必要な支援の拡充を進めてまいります。

皆様の大切な命と健康、地域の医療提供体制を守るため、感染拡大防止への対策を緩めることなく、引き続きの御協力をお願い申し上げます。

### 1 いのちを守る

感染症を予防し、医療体制を確保するとともに、市民の皆様の安心に向けた取組を行います。

#### (1) 新型コロナウイルスワクチン接種の実施

16歳以上の市民を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種について、集団接種及び個別接種を円滑に実施するため、マイクロバスの運行、ディープフリーザーを設置する医療機関への協力金の支給などを行います。

（令和3年第1回市議会臨時会にて予算措置済）

#### (2) PCR検査等費用の補助

市内の介護事業所、障害福祉事業所等の従事者及び利用者を対象とし、PCR検査等の自主検査費用を補助します。

#### (3) 医療従事者への色紙の贈呈

長期間に渡り、最前線で医療を支えていただいている医療従事者の方々に対し、市立小・中学校全14校の児童・生徒から色紙を送り、感謝と応援の気持ちを伝えます。

### 2 暮らしを守る

感染症の拡大が市民の暮らしに与える影響を抑えて、セーフティネットを強化する取組等を迅速に進めます。

#### (1) 子育て世帯への支援（ひとり親世帯分）

低所得のひとり親世帯のうち、申請不要分（児童扶養手当の受給者）に対し、児童1人当たり5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を支給しました。

（令和3年第3回補正予算にて予算措置済）

- (2) 子育て世帯への支援（その他世帯）  
低所得の子育て世帯（住民税均等割非課税世帯等）に対し、児童1人当たり5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。
- (3) 出産応援事業の実施  
コロナ禍において、子どもを産み育てる家庭を応援・後押しするため、新生児1人当たり10万円分の育児用品、子育て支援サービス等を提供します。  
(令和3年第3回補正予算にて予算措置済)
- (4) ICT技術を活用した消費者講座等の実施  
従来から実施している対面式の消費者講座に加えて、自宅や外出先からでも視聴できる動画の配信、リモートによる消費者スクールの開催を実施します。

### 3 地域を守る

地域を支える市内事業者等に対して、経営継続に向けた支援等を行います。5月17日から7月31日まで、事業者特別支援金の申請受付を行っています。また、11月を目途に小金井市商工会と共同して全市民を対象とした一人当たり2,500円分の「こがねい地域振興券（仮称）」の配布を予定しています。

### 4 市民サービスの基盤を守る

市民サービスを継続して提供するため、その基盤となる業務継続体制を確保し、国及び東京都の支援策を活用します。

- (1) 市民アンケートの実施  
市民の皆様の御要望等を把握するため、2,000人の市民アンケート「市長への手紙」の中で、新型コロナウイルス感染症に関する困りごとなどについて、お聞きします。
- (2) テレワークの試行  
緊急時においても安定的な行政運営を行えるよう、テレワーク環境を整備し、6月を目途に一部の職場で試行を予定しています。
- (3) 国及び東京都の支援策の活用  
国及び東京都の支援策を最大限活用し、必要な取組を進めてまいります。

# 「市長への手紙」(案)

—あなたの声をお聴かせください—

平素より、市政にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この「市長への手紙」は、市民の皆さまが市政にどのような施策を望み、どのようなご意見を持たれているかをお尋ねし、市政運営に生かすことを目的に実施するものです。

ご回答いただいた内容は、市政運営の貴重な資料として活用してまいります。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※英語表記が必要な方はお問い合わせください。

※For the English edition of this survey, please contact the number below.

令和3年5月 小金井市長 西岡真一郎

## <ご記入に際しての注意事項など>

### 1 ご記入に際してのお願い

○ 本調査にお答えいただくのは、小金井市に住民登録している満18歳以上の方から、無作為に選ばせていただいた2,000人の方々です。

○ 本調査は無記名で行い、回答結果は統計的に処理しますので、ご協力いただいたみなさんにご迷惑をかけることは一切ありません。どうぞ思いのままをお答えください。

### 2 ご記入上の注意事項

○ ご本人の記入が難しい場合を除き、宛名のご本人がお答えください。

○ お答えは、この調査票に直接ご記入ください。

### 3 返送期限

○ 同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、月 日 ( ) までに投函してください。

## <本調査に関する問い合わせ先>

小金井市役所 企画財政部 広報秘書課 広聴係

TEL: 042-387-9818 (直通) FAX: 042-387-1224

Eメール: s010399@koganei-shi.jp

小金井市役所 企画財政部 企画政策課 企画政策係

TEL: 042-387-9800 (直通) FAX: 042-387-1224

Eメール: s010199@koganei-shi.jp



## 【調査票】

### 3 「新型コロナウイルス感染症」についてうかがいます。

問8) お困りごとや御不安があるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 収入の減少
- 2 支出の増加
- 3 失業
- 4 過重労働
- 5 働き口が無い
- 6 働き方の変化による負担
- 7 健康悪化（身体・精神）
- 8 学習機会・学力低下
- 9 子どもの預け先確保
- 10 介護の負担増
- 11 地域活動の停滞
- 12 文化芸術にふれる機会減
- 13 運動・スポーツの機会減
- 14 交流機会の減
- 15 外出時の制限
- 16 外出時の感染リスク
- 17 デジタル化対応の遅れ
- 18 特にない
- 19 その他



問9) その他、新型コロナウイルス感染症について、市の対策への御意見等ございましたらお聞かせください。



## 【調査票】

### 4 「市政に対する満足度」についてうかがいます。

問9) 下の29の項目に対する満足度（1満足している、2やや満足している、3どちらともいえない、4やや不満である、5不満である）について当てはまるものに○印をつけてください。

みどりあふれる快適で人にやさしいまち（環境と都市基盤）		満足度
1	みどりと水 (みどり・公園・水辺の保全、創出など)	1 2 3 4 5
2	ごみとまちの美化 (ごみの減量、ごみ処理施設など)	1 2 3 4 5
3	環境保全 (地球温暖化対策、環境保全など)	1 2 3 4 5
4	市街地整備 (駅周辺のまちづくり、都市計画など)	1 2 3 4 5
5	住宅・住環境 (住宅供給、住環境、上下水道など)	1 2 3 4 5
6	道路・河川 (道路、交通環境、交通機関、河川など)	1 2 3 4 5
ふれあいと活力のあるまち（地域と経済）		満足度
7	コミュニティネットワーク (市民協働、地域活動、地域情報など)	1 2 3 4 5
8	地域安全 (危機管理体制、防災、防犯など)	1 2 3 4 5
9	創造的産業 (新産業育成、コミュニティビジネスなど)	1 2 3 4 5
10	商業 (商業振興、魅力ある商店街、観光など)	1 2 3 4 5
11	工業 (工業振興、住環境との調和など)	1 2 3 4 5
12	農業 (農業振興、市民農園、地場産業など)	1 2 3 4 5
13	消費者生活・勤労者福祉 (消費者啓発、労働環境など)	1 2 3 4 5
14	雇用 (就労支援の充実、雇用の拡大など)	1 2 3 4 5
豊かな人間性と次世代の夢を育むまち（文化と教育）		満足度
15	文化・芸術 (芸術文化活動、文化財、文化施設、文化交流など)	1 2 3 4 5
16	人権・平和・男女共同参画 (意識啓発、ワークライフバランスなど)	1 2 3 4 5
17	生涯学習 (生涯学習施設、生涯学習活動など)	1 2 3 4 5
18	スポーツ・レクリエーション (イベント・各種活動、体育施設など)	1 2 3 4 5
19	学校教育 (教育内容・方法、学習環境、学校施設など)	1 2 3 4 5
20	幼児教育 (保護者負担軽減、幼稚園支援、地域ネットワークなど)	1 2 3 4 5
誰もが安心して暮らせる思いやりのあるまち（福祉と健康）		満足度
21	地域福祉 (福祉施設、地域の福祉活動など)	1 2 3 4 5
22	高齢者福祉 (活躍の場、生活支援、介護予防、介護保険など)	1 2 3 4 5
23	子ども家庭福祉 (子育て・子育て支援、子育て環境など)	1 2 3 4 5
24	障がい者福祉 (心のバリアフリー、生活支援、医療連携など)	1 2 3 4 5
25	健康・医療 (検診・健康診査、医療体制、国保など)	1 2 3 4 5
その他（行政）		満足度
26	市民参加・市民協働 (情報公開、個人情報保護、市民参加、広報・広聴など)	1 2 3 4 5
27	行政経営 (市民サービス、公民連携、行政評価、市職員など)	1 2 3 4 5
28	計画的行政 (新庁舎、施設整備、諸計画整備、広域連携など)	1 2 3 4 5
29	財政・財務 (財政健全化、財源確保、コスト削減など)	1 2 3 4 5

問10) 上の29項目のうち、市政に重要だと思う項目番号を、3つ記入してください。

--	--	--



## ワクチン接種の状況

### 1 新型コロナワクチンの接種状況（5月16日現在）

- (1) 医療従事者 対象者約3,700人  
1回目2,916回、2回目1,318回
  
- (2) 高齢者 対象者約28,000人  
1回目3,773回、2回目238回

### 2 集団接種会場

- (1) 公民館緑分館  
5月12日 184人  
5月15日 96人
  
- (2) 保健センター  
5月13日 250人  
5月16日 270人

### 3 送迎バス（往路乗車数）

- 5月13日 9人
- 5月16日 11人

小金井市長  
西岡 真一郎様

新型コロナウイルス感染症について  
我が事として感染防止対策を強化することについて緊急要請書

2021年5月12日  
日本共産党小金井市議団

水上 ひろじ  
森戸 よう子  
たゆ 久貴  
寺内 だい作

4月25日から開始された3回目の緊急事態宣言が延長されました。菅政権の無為・無策の結果であり、人災と言っても過言ではありません。

私たちは毎日人命が失われていることに心を痛めています。新型コロナ感染症から命と暮らし、営業を守ることは、政治の責任です。

小金井市の感染者数は、5月10日時点で84名です。昨年同時期と比較すると5.6倍にも増えています。

また新型コロナ感染症による休業や廃業などにより、市民と市内事業所はこれまで以上に厳しい状況におかれています。

私たちは3月31日に申し入れを行いました。しかし、市の強化対策は不十分と言わざるを得ません。

さらにワクチン接種については、「インターネットが繋がらない」、「4か所の病院を回ってようやく予約できた」、「電話が繋がらない」などの声が寄せられています。

5月13日に予約受付日となっていますが、初日のような混乱が起こらないようにすることが必要です。現状を放置すれば、希望する高齢者が接種することをあきらめることが予想されます。小金井市として抜本的な改善対策を取ることが求められています。

一日も早い収束のために以下の緊急対策に取り組むことを要請します。

記

【ワクチン接種】

1. 年齢別の接種に切り替えるなど、接種が受けやすいように改善すること。
2. 市のコールセンター、電話の予約受け付け日は現在週2日ですが、予約受付日を増やすこと。また予約受付日の受付募集数などを公開すること。
3. 集団接種会場を中央線南側にも増やすこと。
4. 予約したにもかかわらず、病院側から断られたケースが生まれているが、その場合確実に取れるようにすること。

5. 集団接種会場までの交通費を補助すること。

#### 【感染防止対策】

6. 他自治体では一定数の無症状者の PCR 検査を行い、感染状況の把握をしています。小金井市でも感染状況を把握し、感染防止対策に役立てること。
7. 学校、保育園、学童保育所、市役所の相談窓口の職員の PCR 検査を実施すること。
8. 住宅確保給付金などを取り扱うなど市民の相談窓口となっている社会福祉協議会担当職員について、市の責任で PCR 検査を定期的実施すること。
9. オリンピック・パラリンピックの開催について、中止を東京都に要請すること。市内の聖火リレーについて中止すること。実施する場合でも、公道は使用しないようにすること。
10. 幼児や児童・生徒のオリンピック・パラリンピックの動員は中止すること。
11. 小中学校の行事について、密になる事を避けるようにすること。例えば体力測定については、昨年は中止されていますが、今年は実施するとのこと。密になる事が想定され、関係者からは不安の声が寄せられています。体力測定など不急の行事については中止・延期するなど現場に負担がないようにすること。
12. 夏に向けて熱中症にかかる人が増えていくことが予想されます。発熱相談窓口を設置すること。

#### 【生活支援策】

13. 市が当初予算で計上した事業者支援策について、早急に市内事業所が申請できるように周知すること。
14. 昨年も実施した国民健康保険税の減免を今年度も実施すること。
15. 高齢者世帯へのエアコン設置の補助を今年度も実施すること。生活支援が必要な市民への相談窓口を強化すること。
16. 生理用品については、困っている小中高校生や女性に行き渡るようにすること。
17. 住宅を失った市民に対し、賃貸アパートの空き室等を貸し出すことを早急に検討すること。
18. 生活保護の申請に当たっては、扶養照会をかけなくても申請手続きができるようにすること。

以上